

# 「人が集い、ともに支えあい、絆をはぐくむまち」を実現するために 令和8年度に北区が力を入れて取り組む特色ある事業をご紹介します

令和8年度の詳細は  
北区HPをご覧ください▶



## 安全で安心できる まちづくり

地域活動協議会の活動を支援するほか、大型マンションの建設が進み人口の増加とともに進む住民同士のつながりの希薄化を防ぐため、コミュニティ形成につなげる取組として、災害に備えた防災活動を支援する。

- 地域活動支援事業  
事業費:9,469万円
- 防災対策事業  
事業費:767万円



## 未来につなげる人材育成

中学校の部活動に対する各分野の専門家の派遣や区内小・中学生を対象としたクラシックなどの芸術鑑賞会を通じて、本物に触れる機会を提供することにより、自分の夢や目標を見つけ出し、未来につなげる人材育成を行う。また、官民連携の力を活かし、次世代を担う子どもたちの将来の夢や目標づくりを応援するため、職業体験などを盛り込んだ官民連携イベントを区内にて開催する。

- 子どもたちの夢づくり事業  
事業費:3,109万円
- 企画調整事業 事業費:1,147万円



## 放置自転車対策

放置自転車の多い場所・時間帯に、啓発指導員を集中して配置し、自転車利用マナーの啓発や空いている駐輪場への案内を行う。また、地域に応じた放置自転車対策を各機関と連携して総合的かつ効果的に推進する。



- 放置自転車対策事業  
事業費:2,060万円

## 地域福祉と子育て支援

地域福祉コーディネーターやコミュニティソーシャルワーカーを配置し、関係機関と連携して地域での生活課題の解決を支援する。また、不登校やひきこもりなどの課題を抱える家庭に対し、スクールソーシャルワーカーなどを活用し各支援機関と連携して支援する。

- 住民主体の福祉コミュニティづくりの支援 事業費:3,536万円
- 子育て支援事業 事業費:6,596万円



☎ 総務課 ☎06-6313-9625 ☎06-6362-3821

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

### 私たちのSDGs⑥7

地球規模の環境問題や社会課題の解決も、まずは一人ひとりの小さな実践の積み重ねから。毎月、区内の様々な活動をお伝えします。



大阪事務所長の  
吉田耕一さん

## 認定NPO法人ビッグイシュー日本

### 雑誌の路上販売を仕事に ホームレスの自立を応援

駅前やビジネス街で、著名なアーティストなどが表紙を飾る雑誌を掲げて路上に立つ人を見つけたことはありませんか。

この雑誌は「ビッグイシュー日本版」。質の高い雑誌を作りホームレスの人が販売するロンドン生まれの事業をモデルに2003年、大阪で創刊しました。月2回発行され4月1日号で524号。販売者は1冊500円の雑誌を250円で仕入れ、250円が収入になる仕組みです。大阪、東京を中心に約100人が路上で販売しています。

大阪事務所長の吉田耕一さんは、販売者を「本屋の店長」と言います。担当の販売場所で販売時間や休日、ディスプレイなどを店長として考え、自分の「店」を経営。「自分で決めれば力が出てくる。お客さんとの会話が生まれ、常連もできます。販売を通してご自身の人生を前向きに感じてもらえたら」と話します。

一方、懸念は近年の猛暑。販売者が気候に関係なく働ける場として昨年7月、旭区の商店街に「シェア本屋」を開店しました。本棚の区画を貸し出して「棚主」の選んだ本を並べ、棚の管理や接客を販売者が担当。10人ほどがシフトを組んで働き、収入を得ています。募集した100区画が全て埋まる人気。若者の雑誌離れが課題でしたが、「本好きは減ってない」と感じて可能性が見えてきました。

吉田さんはこれまで、数百人の販売者と面接してきました。会社の倒産やギャンブル、介護離職…住まいを失った経緯も人柄も元の仕事も様々です。学校などでの講演では、販売者に自らのライフストーリーを語ってもらいます。「いろんな人生があり、ホームレスはその時の状態を表す言葉であって、人格ではないと分かってもらえば」



梅田の歩道橋で  
ビッグイシューを売る販売者

ビッグイシュー日本大阪本部 堂島2-3-2

HPIはこちら▶



## 井上ミルの 区役所お仕事覗き見

第11回 子育て・教育課教育担当編

児童・生徒らに対する「子どもたちの夢づくり事業」をはじめとする教育環境支援のほか、就学事務、生涯学習や人権に関わる業務を担当しています。

「夢づくり事業」は北区独自の取組なんですか?

はい!! 様々な文化芸術体験や企業・団体との連携協力による講師派遣などを行っています

北区の子供たちめっちゃ恵まれますね!!

「フルネオスタジオ」の音楽鑑賞

梅田芸術劇場

天満天神繁昌亭

大阪エヴェッサ(バスケット)や大阪マーヴェラス(バレーボール)、日本センバツ交響楽団などプロスポーツ選手や楽団員による部活動の技術指導なども実施

地域資源を活かして子どもたちには本物に触れる体験をしてもらっています!

中央区の大観能楽堂での能楽鑑賞も!!

各学校に提案し、練習会の開催や講師派遣手続きなどをサポートしています!!

他にも小中学校の就学事務、学校選択制に関わる業務や、

小中学校のことだけでなく、市民のみならずの生涯学習や人権に関することなども担当しています!!

今日の感想 地域資源があることに加えて、未来ある子どもたちの教育に力を入れていこうという北区の方針あってこそその夢づくり事業なんですね! 子どもたち、たくさんの大人がみんなのために働いてくれてるよー。